

ZELOSTAT Needle 眼科用針

再使用禁止

文書管理番号: D-013-00

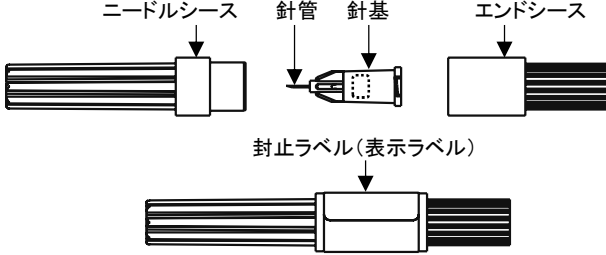
【禁忌・禁止】
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本品は、針管と針基で構成され、針基はロックタイプの注射筒に接続出来るメス・ルアーテーパーとなっている。

2. 構造図(代表図)



3. 原材料

針管: ステンレス
針基: ポリカーボネート、シリコーンゴム
潤滑剤: シリコーン油

【使用目的又は効果】

眼内への薬液の注入又は眼内物質等の吸引に用いること。

【使用方法等】

- ニードルシースを持ち、エンドシースを回しながら封止ラベルを切って取り外し、本品を注射筒等と確実に接続する。
- 針先を接触させないよう、本品をニードルシースからまっすぐ引いて取り外す。
- 穿刺部位に穿刺し、注射を行う。

<使用方法に関連する使用上の注意>

- 開封時に本品がニードルシースから外れないよう、エンドシースを本品に触れさせずに取り外すこと。
- 使用する注射筒等の接続部はルアーロックタイプであること。
- 針管に直接手を触れないこと。(針刺し、感染の可能性がある。)
- 針基の注射筒等との接続部に直接手で触れないこと。(感染の可能性がある。)
- 本品のルアー接続部は、国際規格のルアーフィッティングで規定されている規格に準拠されている注射筒等でも、締め方や接続後の取り扱い等により接続が緩む場合がある。
確実に接続し、緩みや漏れ等の異常が無いことを確認してから使用すること。
- 注射筒等と接続する場合は以下の事項を順守すること。
 - 過度な締め付けをしないこと。
(針基が外れなくなる、又は針基が変形・破損する可能性がある。)
 - 接続部に薬液又は血液を付着させないこと。
(接続部の緩み等が生じる可能性がある。)
- 本品をバイアル等のゴム栓に穿刺する場合は、以下の事項を順守すること。
 - ゆっくり、まっすぐ穿刺すること。また、同じ場所に繰り返し穿刺しないこと。
(詰まりやゴム片の混入が発生する可能性がある。)
 - 穿刺中に横方向の力を加えないこと。
(針管や針基が変形・破損する可能性がある。)
 - アンブル等の薬液容器壁面等に針先をあてないこと。
(針先が変形して切れ味が悪くなる可能性がある。)

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- リキャップする必要がある場合は、針刺しを防止するために保護具等を使用するか、ニードルシースを手で持たずに台等に置いて、ニードルシースをまっすぐ被せ、確実に嵌合させると共にニードルシースから針が突き出ていないことを確認すること。
- 使用前、使用中は本品の破損、接続部の緩み及び液漏れ、薬液接触部の汚染や異物の付着等について注意、確認すること。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水濡れに注意し、高温・多湿及び直射日光を避けて保管すること。

<有効期間>

封止ラベル(表示ラベル)の使用期限を参照(自己認証による)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: ASTI株式会社
TEL 053-428-5644